

3月 園だより

<教育目標> ・元気に遊ぶ子ども
・豊かに感じる子ども
・考え工夫する子ども

R6. 2. 29 文京区立本駒込幼稚園



経験したことを応用する力

園長 藤田 智子

茶色一色だった木々の小さな芽が少しずつ膨らみ、園庭が冬の眠りから目覚め始めていることを感じる季節になりました。毎日、幼稚園のいろいろなところで新しい春を発見するのが楽しみです。

今週、今年度最後の生け花の会を行いました。子どもたちは、花材のチューリップ、レースフラワー、ネコヤナギを見て、自分たちが園庭に植えたチューリップが咲く日に思いを馳せながら、一足早い春を感じていた様子でした。

今回、年中、年少組のオアシス（吸水フォーム）には、予め『真・副・控』の3点の目安となる位置に印を付けておきましたが、年長組には、はじめに生ける1点だけに印を付け、後の2点は自分でバランスを見て決められるようにしました。年長組は、3つの花材を生けた後、幼稚園の園庭に、自分の生け花に加えたい木の葉を取りに行きました。年長組の子どもたちは、園庭のどこにどのような木があるかをよく知っていて、「ツツジの葉っぱは小さくてかわいいからツツジにしようかな」「こっちにツバキがあるね」「私はサザンカにしようかな」「サザンカとツバキって葉っぱがつるつるで似てるよね」など、話しながら選んでいました。幼稚園最後の生け花に、毎日遊んだ園庭、それぞれの子どもの思いが詰まった園庭にある木々が加わり、もうすぐ幼稚園を巣立つ子どもたちをお祝いする生け花になりました。

同じ活動でも、回を重ねるごとに、前に得た知識や経験を活用する機会を増やし、自分の工夫を加えながら応用していくことができるようにしています。『経験したことを応用する』ことは、日々の園生活の様々な場面で子どもたちが体験していることです。教師は、子どもたちが自分の経験を自分の中に溜め込み、場面に応じて活用し、さらに応用していくことができるよう様々な仕掛けをし、意欲を引き出す援助をしています。1年間のこの積み重ねが、次のステップに移行するときのそれぞれの子どもの力となります。新しい生活の中でも、前の学年での生活の中で得た知識や体験から学んだことを応用して、自分の力を発揮して行ってほしいと思います。新しい生活の中で、はじめは、知識や体験の引き出しから必要な情報を取り出すのに時間が掛かるかもしれません。みんなで子どもたちをあたたく見守りながら、それぞれのペースで新しい環境に慣れ、自分の力を発揮していくことができるようにしていきたいですね。

明日から3月。今年度最後の月です。それぞれの子どもたちが自信をもって、胸を張って新しい生活に向かっていくことができるよう支えていきたいと思います。

今年度も、保護者の皆様、地域の皆様には、本園の教育活動にご理解をいただき、惜しみないご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。🌸🌻🌼🌷🌹🍀🌱🌿🌾🌽🌾🌿🌱🌻🌼🌷🌹🍀🌱🌿🌾🌽🌾🌿🌱



季節の花を生けてみよう



「どの葉っぱにしようかな」



友達の子供のすてきなところ見つけた！



すてきな作品の出来上がり